



らぶく La・Book

11月号

No.5

堀金図書館の

絵本わくわく講座

年に4回開催します!

第1回(6月)「絵本に出てくる料理をつくろう」
(参加者 15名)

第2回(9月)「われないシャボン玉を作ろう」
(参加者 19名)

のテーマで行
いしましたが、大
変好評でみな
さん楽しそう
に作っていま
した。



参加者の一言

- A 「お母さん
の作ったギョーザよりおいしいかも。おみや
げにひとつ持って帰ろう」
- B 「回すと、本物のシャボン玉みたい」
- C 「楽しかった。毎年参加しているけど、来年
もまた来る」



第3回は「クリスマスのオーナ
メント(飾り)を作ろう」を予定
しています。

12月18日(火)午後4時30分~
場所：堀金図書館 児童コーナー
参加をお待ちしています!

中央図書館

奮闘!?調べもの日記(シファレンス)

じっかせぎ
「拾ヶ堰は、どこからどこ
まで?」



正式名称は、拾ヶ
村組合堰。奈良井川
(松本市島内) から
取水。梓川を横断し、
等高線に沿って大屈曲しながら、鳥川(安曇
野市穂高)までの約15km。1816年(文化13
年)に通水をみる。等々力孫一郎、中島輪兵
衛、平倉六右衛門らが、豊科、堀金、穂高の
10ヶ村に渡って、土地条件の悪い扇状地を田
んぼに変えた用水路。現在は、希少種を含む
多くの生き物が生息している。

関係の資料

- 『南安曇郡誌』 南安曇郡誌改訂編纂会/編
- 『豊科町誌』 豊科町誌編纂委員会/編
- 『堀金村誌』 堀金村誌編纂委員会/編
- 『穂高町誌』 穂高町誌編纂委員会/編
- 『土と水から歴史を探る』

小穴喜一/信毎書籍センター

- 『わたしたちの安曇野』
- 安曇野市教育会社会科資料集編纂委員会/編
- 『安曇野と拾ヶ堰』

北野 進/企画・出版 安曇野

- 『親子で学ぶ安曇野の拾ヶ堰ガイドブック』
- 拾ヶ堰土地改良区 拾ヶ堰応援隊/編
- 『安曇野水物語』 安曇野市ホームページ

私と図書館

読書は

私の鬱パロメーター
(46歳 女性)

物心ついてからの本好きで
すが、十年ほど前に重い鬱に
なった時は、全く本が読めな
くなって驚きました。

文字は読めるし、単語の意
味も解るのですが、ストーリ
ーが頭に入らなくて・・・。
なるほど頭の風邪ひきなんだ
と納得しました。

それでも絵本と週刊誌だけ
は読めました。絵本はともか
く週刊誌が読めるのは感心し
ました。頭がどんなに疲れて
いても読ませる文章なんです
よね。

そのうち鬱の回復と共に読
書力も戻ってきました。とは
言え、調子が悪くなることも
あります。そういう時、鬱を
自覚するより先に、読める本
が変わるんです。

本の種類の豊富な図書館は
私の鬱パロメーターで、日々
の楽しみと健康管理を兼ねて
積極的に利用させてもらって
います。



10月貸出ランキング

一般書

- 1 鍵のない夢を見る／辻村深月
- 2 神様のカルテ／夏川草介
- 3 赤猫異聞／浅田次郎
1Q84 BOOK1 a novel／村上春樹
神様のカルテ2／夏川草介
麒麟の翼／東野圭吾
サラダ好きのライオン／村上春樹
真夏の方程式／東野圭吾



児童書

- 1 バムとケロシリーズ／島田ゆか
- 2 かいけつゾロリシリーズ／原ゆたか
- 3 ミッケ! 6／ウォルター・ウィック

AV資料

- 1 ハリー・ポッターと賢者の石／ティビット・イエーツ監督
- 2 ポルグラフィティ ベスト エース／ポルグラフィティ ゆれる／西川美和監督
- 4 崖の上のポニョ／宮崎 駿
トムとジェリーの大冒険 劇場版／フィル・ローマン監督
ハリー・ポッターと謎のプリンス／ティビット・イエーツ監督
武士の一分／山田洋次監督
魔女の宅急便／角野栄子原作

本のソムリエ（職員）のおすすめ本

一般書 『幸せの条件』 誉田哲也／中央公論新社

「新燃料・バイオエタノール用の米を作れる農家を探してこい!」と社長に命じられ、東京から長野の農村へやって来た梢恵。農業知識・経験ゼロの24歳の彼女が、農村の厳しさを知り、日々の作業と一緒に働く人々の中で成長していく。自分の居場所があり、周りから必要とされることは、どんなに励みになるかを考えさせられます。
(中央図書館担当司書)



児童書 『YUKICHIー福沢諭吉の青春物語』

誉田龍一／くもん出版

若き福沢諭吉は大阪の適塾で、全国から集まったたくさんの秀才たちとオランダ語や最先端の蘭学を学び、遊び、将来を語り合いました。そして師匠緒方洪庵の生き方を間近に見たことで、教育者になる「志」に目覚め、人間的にも成長していきます。

日本の近代化に際し、国民に新しい考え方を説いた福沢諭吉の、若き日に焦点をあてた歴史青春小説です。
(中央図書館担当司書)

表紙

絵本の読み聞かせは“子育てを楽しく”します!

ブックスタート



赤ちゃんの時から本に親しむために、市図書館ではブックスタート事業を行っています。1992年にイギリスで始まった「地域に生まれた全ての赤ちゃんに保護者にメッセージを伝えながら絵本を手渡す運動」です。4ヶ月健診の時に、穂高健康支援センター、豊科保健センター、三郷保健センターにおいて、本年度は『くっついた』三浦太郎/作・絵と『びよびよ』谷川俊太郎/作のどちらかの絵本と、図書袋のセットを差し上げています。小学生になった子どもが、この図書袋を提げてやって来る姿を見るととてもうれしくなります。

図書館の「おはなしの会」に来られたお母さん方に話を聞いてみますと、生まれて6ヶ月までには読み聞かせを始め、ほぼ毎日読み聞かせをしているとのことでした。

子どもって、おもしろい絵が出てくると、声を出して笑ったり本をめくったりするんですね。成長しているんだと実感しました。

編集・発行・お問い合わせ



- | | |
|-------|----------|
| 中央図書館 | ☎84-0111 |
| 豊科図書館 | ☎71-4022 |
| 三郷図書館 | ☎76-3078 |
| 堀金図書館 | ☎72-5796 |
| 明科図書館 | ☎62-1122 |

図書館ホームページ(蔵書・資料の検索もできます)
<http://www.city.azumino.nagano.jp/tosho/index.html>

※編集後記※

27.11.9(土)ともにも、「山粧(よそお)う」季節になり、山だけでなく里も同様に色づきました。朝は霧が立ちこめ、寒くもなりました。駅伝シーズンが始まり、母校の、チームの襷をつなぐ姿に、つい見入ってしまいます。さあ、冬に向かいます。

